

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

庄内すまいる住宅

グループの名称

庄内すまいる住宅の会

直近採択グループ番号

06-0032-0119

(グループ代表者)

代表者名

川村 満昭

代表者印

代表者所属先

株式会社川栄建築

代表者所在地

山形県酒田市浜中字上村379

代表者電話番号

0234-92-2069

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社茜谷商店木材部

事務局担当者名

茜谷 功造

印

事務局郵便番号

998-0834

事務局所在地

山形県酒田市若竹町

事務局電話番号

0234-22-3711

事務局FAX

0234-24-3331

事務局担当者E-mail

info@akaneya-mokuzai.co.jp

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸			
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸			
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸			
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸			
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸			
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸			
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	戸		
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸		
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸				
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸				
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸				
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸				
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸				
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸				
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸				
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		棟	/			
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟					
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	採択後、地域型住宅の施工が確実な工務店を募り、受注が確実視されている補助対象物件に優先的に配分する。採択件数が不足した場合は、事務局を通じて各構成員に再度ヒヤリングを行い、グループ内で協議調整する。								
E. 平成29年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	3	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積		m ²	交付申請床面積		m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積		m ²	

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						
VII -						

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 庄内すまいる住宅	(地域型住宅供給対象地域) 山形県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 庄内すまいる住宅の会	(結成年) 2016年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0032-0119	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	山形県庄内地方は春夏秋冬の特徴があります。春は花と緑を感じる風、夏は高温多湿、日射量が急激に増え、秋は比較的穏やかなかすが、冬になると雪が降り、日射量が極端に少なくなります。このような庄内地方の気候に対応するため、平成28年度改正省エネルギー基準に対応した住宅とし、一次エネルギー消費量計算を全棟実施する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	山形県庄内地方は対水田を造成した軟弱地盤が多いため、住宅瑕疵担保保険(住宅あんしん保証・あんしん住宅瑕疵担保)を義務化とし、地盤調査を全棟実施し、地盤調査報告書を事務局にて確認・管理する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	夏の日差しを遮る軒の出、風害・塩害・凍害に耐える外壁材、屋根材の選定。雪害に対応した屋根形状をデザインする。	○
④①～③の背景	山形県庄内地方は朝日山地、出羽三山、鳥海山に囲まれ、最上川の河口でもある庄内平野を中心とした、約2400km ² の地域である。多雨多湿で冬季には北西からの季節風が吹く一方、中山間地では寒暖の差が大きく、多雨多雪地域である。面積の70%が森林である自然豊かな地域であり山形県では県内産の木材の普及・利用促進を図る為の「やまがたの木」認証制度がある。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・地域内での高齢化は顕著であることから、トイレ・浴室には手摺りを設置し、高齢者の住みやすい住宅を目指す。 ・住宅履歴は株式会社住宅あんしん保証「あんしんいえるて」を活用し、蓄積管理を行う。	○

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループで指定する地域材を主要構造材の50%以上使用する	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: サッシ、断熱材等を高性能のものに使用し、長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロエネルギー住宅の水準を確保する。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 消費者に地域型住宅をイメージしやすくできるよう、写真や性能値を記した推奨建材・備品リストを作成する。	○
②-1 建材・資材調達の見直し	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 着工予定物件の情報を事務局に集中し、建材・資材については各メンバーとの連携で確実な納入を確保する。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 発注先の共同化により、商材資料の共有化により設計等のデータを共有、合理化ができる	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 代表者及び、事務局による各月で合理性の検討をおこない、定例化にて会員と共有する。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局は木材関連業者・流通業者から木材・建材・設備等に関する情報を収集し、設計施工メンバーに伝達する。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 地盤調査に基づく基礎形状の選定、構造及び断熱工法に関するわかりやすい基準を作成し、グループ共通の「設計・施工基準」を設定する	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 構造検査、断熱検査を実施、検査報告書を発行しお客様へお渡しする。検査報告書写しは事務局で保管する。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 「設計・施工基準」に沿って作成された設計契約図書を契約書とともにお施主様にお渡しする。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 年間2回程度の講習会・勉強会を実施して各構成員との連携を図り、当会のホームページにて地域型住宅グリーン化事業やその他補助事業の特徴や消費者メリットの情報を発信する。	○
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 工事に見合った適切な工期を設定する。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 適切な賃金水準を設定する。	○
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 社会保険加入率100%を目指し、グループ一体となり取り組む。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 安全・衛生の為の教育を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	当会において、認定長期優良住宅、認定低炭素住宅、性能向上計画住宅、ゼロ・エネルギー住宅のモデルプランを作成し、プラン提供や仕様のパッケージや計算書などを提供し、認定申請のサポート、プランニングのアドバイスを行う。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 庄内すまいる住宅	(地域型住宅供給対象地域) 山形県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 庄内すまいる住宅の会	(結成年) 2016 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0032-0119		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 住宅蓄積履歴情報の		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: インターネットオンラインサービスを利用し、施主・施工業者・設計者・グループが住宅工事履歴を管理する。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 株式会社住宅あんしん保証「あんしんいえるて」への加入を推奨する。	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: インターネットのオンラインサービスにて確認する。	○
	② メンテナンス基準		
	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メンテナンス計画書を作成し、それによって定期点検を行う。	○
	②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内でメンテナンスの整備基準を作成する。	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内で点検実施報告書を作成する。	○
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 契約時に「あんしんいえるて」を活用した履歴管理の内容説明を行う。	◎
③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員によるDIY相談・イベントなどを行う際に、Webで周知を行う。	○	
③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 弊社が主催する展示会において、住宅行政に関わる相談窓口を開設する。	○	
④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 役員会、事務局、グループ内から選抜された構成員と共に維持管理委員会を年1回程度行う。	○	
⑤ その他の維持管理の手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 万が一、施工業者が事業継続困難となった場合の定期点検などについてはグループ内の施工業者へ協議の上、引き継ぎを行う。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・瑕疵保険会社(株式会社住宅あんしん保証)と共同で定期的に開催する・リフォーム工事に関して任意リフォーム瑕疵保険(あんしんリフォーム工事瑕疵保険)への加入を推進する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	住宅の維持管理について、消費者からの相談窓口機能を事務局が持つ。		○
エ. グループの技術力の向上			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が主体となって、長寿命型及び高度省エネ型の認定基準の性能基準に関する勉強会を	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局でチェックシートを作成し活用する。	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 専用チェックシートの提出を促す。	○
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各メンバーの受注予定物件の情報を収集し、資材調達の情報と照らし合わせ、より合理的な需給計画の策定方法を探っていく。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工構成員を対象としたセミナー、勉強会を行い施工技術を高める。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 設計・流通・施工の各事業者相互の改善及び合理化を取りまとめ、事務局を通して共有化できる取り組みを検討する。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 17 今年度の参加目標人数 0	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 17 今年度の参加目標人数 0	◎
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建材・資材メーカーと連携し、技術提案や新商品の情報などの勉強会を開催する。	○
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各施工業者の施工現場での研修会をおこなう。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	施工事業者の営業ツールとして、消費者向けの長期優良住宅・認定低炭素住宅の説明パンフレット(補助金、税の優遇処置等を含む)を作成することで、地域型住宅に対する消費者の理解度の向上及び受注促進を図る。		○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 庄内すまいる住宅	(地域型住宅供給対象地域) 山形県												
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 庄内すまいる住宅の会	(結成年) 2016年												
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0032-0119													
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。														
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
a	地域材利用に関する													
①	共通 ルール(必須)	使用する地域材はコスト・品質・強度を考慮し、構造材に関しては合法木材・製品、各認証木材・製品の使用も認める。												
②	地域材利用の1棟当 たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上												
③	標準的な地域材の使 用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>柵、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	造作材	柵、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
主要構造材	土台: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
造作材	柵、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
④	地域材の流れ(フロー図) などグループの取組に關 する補足説明	<p>・可能な限り山形県産材(県産やまがたの木)を第一優先とし、次にグループ指定の地域材を使う。</p> <p>・施工グループの中に若手に技術を伝承するため、全て手刻みによる加工をおこなう場合がある。その場合、地域材を直接製材グループから購入することがある。</p>												
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が定期的に構成員(原木供給・製材・流通)に在庫量の情報を集約・把握を行い、グループ全体に発信する。												
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が定期的に構成員(原木供給・製材・流通)に価格の情報を集約・把握を行い、グループ全体に発信する。												
	② グループ全体における地 域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が施工業者の着工予定を把握し、地域材の需要予想を行う。												
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
	②-1 その他地域の伝統的な素 材の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
	②-2 その他地域の伝統的な意 匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
d	① 地域の伝統的なデザ インを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 庄内地方にある古からの住宅の見学する。												
	② 地域の住まい方の継承に つながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域の方々から住まい方を伺う機会をもうける。												
	③ 地域の街並み形成へ寄 与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域の景観を尊重する意匠とする。												
	④ 和の住まいの要素を取 入れた取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	流行りのデザインに走ることなく、長く、快適に使い続けられる住宅建設を進める。												
カ. その他														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
	東日本大震災の復興に資する取組	グループで地域型住宅の関連において、被災地で生産される材料・製品の利用が可能かどうか、検討する。												
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	グループに復興支援の要請があれば協力を検討する。												

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 庄内すまいる住宅	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 山形県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 庄内すまいる住宅の会	<small>(結成年)</small> 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0032-0119	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
「庄内すまいる住宅の会」が取組む住宅の特徴と性能 <<長期優良住宅>> 1. 耐震性能 耐震等級2以上: 建築基準法の1.25倍の建物強さ 2. 構造躯体の劣化対策 床下及び小屋裏の点検口を設置 3. 断熱性能 外皮平均熱還流率UA値 3地域0.56W/m ² ・K以下、4地域0.75W/m ² ・K以下 4. 1次エネルギー削減率 10%以上 ※LED照明機器の採用、高効率空調設備・給湯器の採用 <<認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅>> 1. 構造躯体の劣化対策 床下及び小屋裏の点検口を設置 2. 断熱性能 外皮平均熱還流率UA値 3地域0.56W/m ² ・K以下、4地域0.75W/m ² ・K以下 3. 1次エネルギー削減率 10%以上 ※LED照明機器の採用、高効率空調設備・給湯器の採用		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。